

岡崎城周辺を巡る歴史ツアー



案内人：七種英康（Saikusa Hideyasu）氏

愛知県を中心に歴史の楽しみを発信する歴史エンターテイナー。
会誌「愛知の建築」で“愛知2000城物語”を執筆して頂いています。
2024年1月号より連載再開予定です。お楽しみに。

日時 2024年1月24日（水）13：00集合 13：10～16：40
名鉄「東岡崎駅」に、現地集合、現地解散

場所 岡崎城周辺の遺跡等
徳川家康騎馬武者像、平岩城址、東海道二十七曲がり、大林寺他

内容 岡崎城周辺の歴史遺産等を、執筆者の七種氏に解説いただきながらめぐり、
歴史を感じます。

参加費	会員	1000円
	会員（専攻建築士）	900円
	会員（ゴールド会員）	900円
	学生会員	無料
	非会員	1500円



申し込みフォーム

申し込み期限
2023/12/05～
2024/01/20



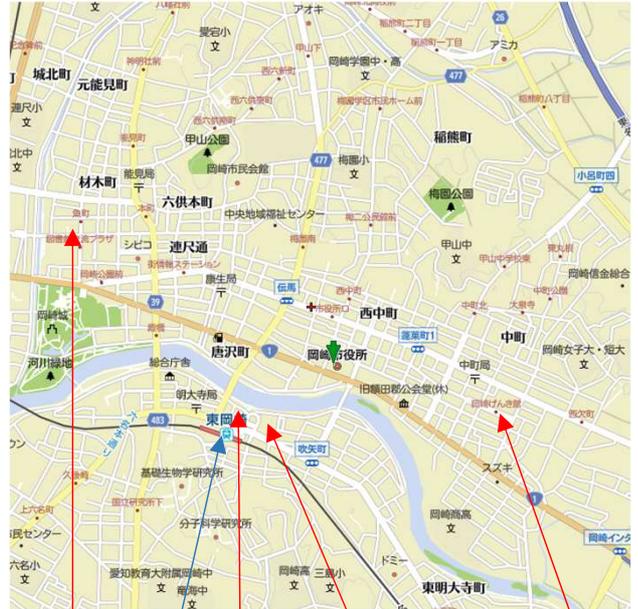
現在再開発中の名鉄東岡崎駅北東街区の駅と商業施設を繋ぐペDESTリアンデッキ上に徳川家康公の像を設置。2019年11月に公開された日本最大級の騎馬像で、家康公が松平から徳川に改姓した25歳当時の姿をしています。



「岡崎宿」は東海道五十三次の中でも屈指の規模を誇る宿場町でした。旧街道は、「岡崎二十七曲り」と呼ばれ、現在でも街道筋には二十七曲りを示す碑や常夜燈が残されています。



大林寺 1493年、岡崎城主松平信貞によって明大寺町に建立されました。1530年に家康公の祖父松平清康公が守りの拠点として現在の位置である岡崎城の北に移設したとされています。



大林寺

集合場所

平岩城跡
(明大寺古屋敷跡)

岡崎宿東海道
二十七曲り

徳川家康騎馬武者像

主催 公益社団法人愛知建築士会広報委員会
編集部